

週 報



「笑門来福」

例会日 毎週水曜日 12:30～ 例会場 ホテルシーズン日南
 住所 日南市園田 3-11-1 TEL 0987-22-5151 FAX0987-22-9588

会長 山口秀一

疾病予防と治療月間

第 3228 回例会	No.20	2019. 12. 04	晴れ
点鐘・国歌・ロータリーソング	12 時 30 分	「国歌」 「奉仕の理想」	
ロータリーの目的	守永裕一 君		
例 会 行 事	結婚・誕生者卓話		

会長時間

次の 10 年について考えていく

これからの 10 年には日本特有の大きなイベントが 2 つ控えている。32 兆円の経済効果が生み出されるとされる 2020 年の東京オリンピック、団塊世代が 75 歳を迎えてさらなる高齢社会を迎える「2025 年問題」だ。日本は 2025 年に 65 歳以上が人口の 3 割を超え、2042 年に高齢者数がピークを迎えると予測されている。さらに、2010 年をピークに減少局面に入った人口は、2060 年には 8,674 万人になると予測されており、減少し続ける見通しとなっている。医療や社会保障にかかる費用が膨張する一方で税込減という状況は、放置できない課題として、国の政策に大きく影響及ぼすところとなる。日本特有の問題と、グローバルで進行するトレンドを見据えながら、予測される 9 つの変化をあげていく。

ありとあらゆるモノがインターネットにつながる

これからの 10 年はあらゆるモノがインターネットにつながる IoT が浸透することがあげられるだろう。現在のように IoT 家電といった特別なイメージを持つものではなく、インターネットに繋がっていることが当たり前になるのがこの 10 年ではないだろうか。これにより、1 日の生活リズムやどのような物を食べているかなどの行動データが自動的に蓄積され、データ活用や自動化がより進むことが考えられる。様々な面でテクノロジーのサポートが自動的に受けられる世の中になっていくだろう。中でも、予防医療に貢献する仕組みは強く求められることになる。例えば、毎朝洗面所に立てば、体重が自動で計測され、鏡に映った顔色などから体調を推測してくれる。毎朝問診をしてくれるロボットが常駐し、データが自動で医師に送られるなど、生活者が意識しなくてもデータが蓄積され、データに応じたアドバイスが専門家から受けられるといった仕組みが注目されることになるだろう。

本格的なキャッシュレス化

現在でも国内のキャッシュレスの割合は全体の 18.4%に過ぎない。政府は「未来投資戦略 2017」の重要な KPI として、2027 年までにキャッシュレス決済比率を 4 割程度まで高める目標を設定していることから、さらなるキャッシュレス化が進むことは間違いないだろう。

実店舗等の無人化・省力化、不透明な現金資産の見える化、流通性向上と不透明な現金流通の抑止による税込向上、支払データの利活用による消費の利便性の向上、消費の活性化

レジなし店舗・無人化

コンビニ店員といえば、学生がするバイト・・・という話はもう昔のことかもしれない。東京のコンビニ店員は、高齢者か外国人の割合がかなり高くなっている。キャッシュレス・ビジョンでも、人材不足から実店舗等の無人化・省力化に向けて、キャッシュレス化が必要であるという考えを示している通り、コンビニにとってはより効率的な店舗経営へのシフトが求められている。

データ活用による需給予測が高精度に

スマートフォンを利用したセルフレジが普及すれば、誰が何を買ったというデータが蓄積され、高精度な

需給予測が可能になる。コンビニなどのリアル店舗では商品がどの程度売れているかは把握できているとしても、どのような人が、どのように買っているかといったデータはほとんど取れていない。これらがデータとして取れるようになることで、より正確な需給予測が可能となり、利用者のニーズに沿ったサービス提供が可能になるだろう。

音声入力的一般化

2017年にAmazon Echo、Google Homeが国内で販売開始されたことにより、国内でも音声入力への関心が一気に高まった。日本語の認識精度も著しい向上が見られ、現在では単一の声であればほとんど正確に日本語を認識してくれるレベルだ。現時点では音声入力に抵抗がある層は多いと思うが、幼児から高齢者まで共通して使えるインターフェースになりうるものとして、音声入力には高い可能性が見込める。

言語の壁の崩壊

ここ数年で、大きな質の向上が見られる機械翻訳。Google翻訳も英語から自然な日本語に翻訳できるようになってきており、なんとなく意味を把握するには十分なレベルに達している。前に述べた音声入力の精度が向上したことにより、「音声入力>テキスト化>翻訳>音声」という処理ですでに高い水準にあるといえるだろう。これが、いよいよ実用的なレベルに到達し、言語の壁が崩壊する日が近づいている。

予防医療の発達

予防医療に関しては、よりカジュアルに多くの人々が利用できるサービスが多く登場し、普及することになるだろう。これは国としても取り組むべき課題であり、病の早期発見による医療コストの低減は、大きな効果が見込める分野だ。

信用の可視化によるショートカット

中国のアリババがグループで展開する「芝麻信用(セサミクレジット)」がすでに先事例となっているが、個人の信用を可視化することにより、信用力に応じたサービスを受けられるようにする仕組みは日本でも展開されることになるだろう。これにより「待ち時間」や「担保」といったムダともいえるものが省かれ、賃貸物件の敷金が不要になる、ローン審査がすぐに通る、ホテル予約のデポジットが不要になるなど、悪いケースを想定した手続きを取り除いたサービスが受けられる。考えてみれば、悪いケースを想定してサービスを設計しなくてはならないことは、多くのムダが生まれていることといえる。日本でも、ヤフーやメルカリなどが信用を可視化するサービスの準備を進めており、これから様々な動きが見られるだろう。

5G×8K×VRによる距離の壁の崩壊

さらなる高速通信が可能になる5G、リアルとの境目をなくす8Kという領域、そしてVRの全てが組み合わさった時、世界中の様々な場所にリアルタイムに移動できる世界が実現する。もちろん現地のカメラをどうするか?という課題はあるものの、旅行という分野でいえば、KDDIが発表した「SYNC TRAVEL」のように、現地ガイドとカメラさえ手配すれば難しい話ではなくなるし、距離の壁を超えたミーティングなどもセッティング次第なので、遠距離にいながら対面しているかのような形で行われるのが当たり前のような世界がやってくるだろう。

こうしてあげてみると、これからの10年は社会的な効率化が求められる10年といえそうだ。より本質的な価値に人の視線が向かい、消費される世の中になるだろう。

幹事報告

- 1) 日南振徳高等学校より、振徳通信が届いております。
- 2) RI日本事務局より12月の適用レート通知が届きましたのでお知らせします。 1\$ = 108円
- 3) 理事会より 阿部政廣君の退会の件で審議

委員会報告

親睦委員会 12/11年次総会後の忘年会の案内
誕生者 村上賀昭君(1941) 阿部政廣君(1952) 高崎広一郎君(1955) 菊池希樹君(1965)
入中英雄君(1966)

スマイル

豊田裕康君 今年度はスマイルが少なくお困りとの事なので。
鬼束忠男君 今月12月で入会12年になります、12月12日12年12の3つ並びと言う事で、もう二度とない数字なので、何の関係もありませんが・・・

野崎正彦君 早退します。

田島逸男君 先日のリコーカップ、全国から多くの来場者があり、前年より1万人以上多かったとの事です。私も競技委員長として、何らかのお手伝いをしなければいけないのかと思っていたのですが、ボランティアは全国公募で抽選のため、まったくお呼びがかかりませんでした。今まで以上に宮崎カントリーの知名度が上がり嬉しく思っています。

例会行事

結婚誕生者卓話

菊池希樹君（誕生）



12月26日で54歳になります。本日は私の趣味である飛行機についての豆知識をご披露させていただきます。

お気づきの方もいらっしゃると思いますが、宮崎発羽田行きは1時間30分かかるのに対して羽田発宮崎行きは1時間50分と20分の差があります。これは西から東に時速300キロで流れている偏西風（ジェット気流）の影響です。羽田行きは時速1000キロ、宮崎行きは時速700キロとなり20分の差が出ます。空には決められた道（空路）があります。日南からは主に4つのルートが見えます。①日南の真上を西から東へ通過しているM750ルートはベトナム、香港、台湾から関空、羽田、成田、アンカレッジ、アメリカ西海岸、ニューヨーク、カナダ方面 ②舩肥方面上空を東から西へはA1ルートはM750の逆ルート ③宮崎方面から大島上空を北北東から南南西のY75ルートは成田、羽田、関空方面から那覇、東南アジア④大島沖から四国方面への南西から北東のB597ルートはY75の逆ルートとなります。

次にホンダジェットについて、現在130機以上納入し、小型ジェット部門2019上半期では1番売れています。日本では第1号機でホリエモンらが共同購入したJA01JPが既に飛んでいます。この機体は時々宮崎空港に飛んできています。ホンダジェット1986年に極秘に開発プロジェクトチームが招集され紆余曲折経てようやく2017年から販売しています。開発については本田宗一郎には知らせなかったとの事、理由は現場介入されては困るとの事でしたが、宗一郎はホンダジェットの完成を見ずして1989年になくなりました。ホンダの開発したジェットエンジンHF120は最高速度、燃費共に世界一で来年春からトヨタの役員の移動用として導入が決定しております。最後にISS（国際宇宙ステーションきぼう）についてです。宮崎は比較的観測しやすく、次回は12月10日18時45分北西の方向で見ることができます。高性能双眼鏡であれば太陽光パネルまで見ることができます。参考までに上空を飛ぶ飛行機の確認は無料アプリのフラフライトレーダー24、国際宇宙ステーション「きぼう」の情報は《<http://kibo.tksc.jaxa.jp/letsview/visibility1/miyazaki/>》で確認できます。

高崎広一郎君（誕生）



本日は、誕生日のお祝いをいただき有難うございます。1955年（昭和30年）12月21日生まれで64歳になります。私が生まれた年には「クシャミ3回ルル3錠」とか「明るいナショナル」というCMのフレーズが生まれており、最近までTVで流れていた気がして、改めて60年以上も前の古いCMだったのだと驚いています。私の数日前に世良公則や松山千春が生まれたようです。教員として教壇に立っているときは1221という数字は、1221年「承久の乱」という重要な出来事があった年で必ず覚えなさいと言っていました。そのお陰で昔の教え子から当日になると「おめでとうございます」とメールが来て、「何歳になりましたか？」と冷やかされています。又、12月21日は「土佐日記」で紀貫之が旅立った日です。『師走の二十日あまり一日（ひとひ）』という書き出しの部分が印象に残っています。土佐は今の高知県で、昔は「阿波」「讃岐」「伊予」の四つの国があり四国という言葉が生まれました。九州は現在沖縄を除いて7県ですが昔は九つの国から成っていて九州という言葉が生まれたそうです。「肥前」「肥後」や「越前」「越中」「越後」のような国名の場合、都に近いほうが「前」で遠いほうが「後」をつけました。今でも使う列車の「上り」「下り」も今の都、東京を中心にした言葉です。「お上りさん＝田舎者」とか「下りもの＝都近辺で作られた上質なもの」という言葉もあり、そこから田舎で産するものは「下らないもの」という言葉が生まれたようです。

入中英雄君（誕生）

私は今月の13日で53歳になります。今年13日の金曜日というなんとも不吉な誕生日ではありますが、確実に年を重ねていくのはまちがいないことです。

私の今年の最大のニュースといえば、先日もお話ししましたドイツへの視察だと思います。



今日はその後半の話をしたと思います。

ワイマール憲法は第一次世界大戦に敗れたことをきっかけ1918年に起こったドイツ革命、ドイツ帝国が崩壊した後のドイツで制定された憲法です。ワイマールは1919年、今から100年前に憲法制定の国民会議が開かれた都市ヴァイマルに由来しています。国民主権、男女平等の普通選挙、議会制民主主義体制、大統領制などが盛り込まれた他、基本的人権の『社会権』初めて実現されました。社会権とは、生存権や教育を受ける権利、労働基本権などを指します。旧皇族や貴族の政治的影響力は縮小して、実業界の大物や、知識層などの市民出身者が政界に加わるようになり、当時は世界で最も民主的な憲法だと言われたそうです。ワイマール憲法はナチスの台頭によってわずか14年で機能を失ってしまいますが、画期的な精神は今なお日本国憲法の中に生き続けています。

バウハウスの建築にたずさわる人にとっては魅力的な建物です。世界で初めてモダンなデザインの枠組みを確立した美術学校です。しかし、ナチスにより14年間で閉校に追い込まれました。当時類を見ない先進的な活動は美術と建築に大きな影響を与えています。バウハウスの芸術家が生み出したデザインは極めて合理的かつシンプルで現代人が意識する必要がないほどに日常化しています。今もなお世界中の建築デザイン、様々な分野に多大な影響を及ぼした所であります。

ユダヤ人強制収容所、ブーヘンバルト強制収容所エッテルベルクの森の丘です。1945年4月のアメリカ軍による解放を迎えるまでの間に総計で23万3800人の人間が囚人として送られ、そのうち日南市の人口のほどの約5万5千人以上の人間がここで亡くなられたとみられています。

フレーベル祈念幼稚園・生家・博物館見学、フレーベルは幼児教育のための幼稚園という言葉を生み出した幼児教育の創始者です。その功績に感謝して世界の多くの国々で幼児教育のための学校はキンダーガーデンと呼ばれています。日本語の幼稚園もそれを翻訳したもので幼稚園ではお遊戯、お絵かき、生活体験などが重視され園庭に花壇があるという風景はフレーベルのコンセプトから生まれたものだそうです。

赤ずきんちゃん

私がイメージしていた赤ずきんちゃんとは全然違っていました。この赤ずきんちゃんの像、絵本でよく目にする赤い三角ずきんをかぶりあごの下で結んでいるというものとはちょっとちがっています。赤いカップを逆さまにしたような防止を頭の上にチョコンと乗せているように見えます。

木造建築の街並み

アルスフェルトというまちでは絵本の中のような素晴らしい木組みが見られました。

その中でもグリム童話『赤ずきんちゃん』の家のモデルとなったと言われる建物の市庁舎です。2・3階の部分が出窓風になっていておもしろい形です。2本の尖塔となっているところが魔女のとんがり帽子が二つ並んでいるかのように見えます。

駆け足でおはなししましたが、最後にとんでもないハプニングが起きました。

帰国の途についたわけですが、日本では台風15号のため大混乱になっており、羽田空港に到着したのはいいのですが、宮崎に帰る飛行機を手違いで成田空港発にしまった私は、羽田空港に行かなければなりません。しかし、電車もバスも運行しておらず、3万円もかけてタクシーで成田空港に向かいました。ところが、飛行機も宮崎行きは欠航となっており空港からも出られない状態になってしまいました。千葉にいる息子と息子の友達に24時頃空港に迎えにきてもらいやっと息子の家にたどり着きました。危うく帰宅難民になるところでした。そんなことも今となっては笑い話になる今回の視察でした。

出席率報告

	会員数	出席免除	出席定数	HC出席	MU	欠席	出席	出席率
今週	35	4	31	24	3	7	27	87.09%
出席免除	村上、渡邊、古澤、清水							
先取MU	石崎、桑村、宮田							
欠席	阿部、黒岩、小玉、日高、峰松、村社、築瀬							